



うまれる  
**誕**

**富岡 勝則**

皆さんこんにちは。

清々しかった初夏から、今年もじめじめとうっとうしい梅雨の時期が近づいてきました。梅雨になると朝晩の寒暖の差が大きくなり、どんよりとした日が続くため、体調を崩しやすくなりますので、皆さんも健康管理には十分気を付けてください。

さて、4月下旬に新潟県佐渡市で放鳥された国の特別天然記念物のトキにひなが誕生したというニュースが日本中を駆け巡りました。日本の自然界では36年ぶりということで、これまで長年にわたりトキの復活にご努力されてきた地元や関係者の方々にはひと安心したものと思います。私も約4年前からはじまった自然界への放鳥の行方を毎年注目していましたが、せっかくペアができて抱卵しても、カラスに卵を奪われたり、天敵のテンに襲われたりするなど、自然の厳しさが立ちはずかり、やきもきしていました。

今回、親鳥から餌をもらうひなの様子や巣の中で

寄り添う姿を映像として見ることができ、なんともほほ笑ましく感じました。ひなが無事に巣立つまでには、多くの困難が待ち受けているかもしれませんが、順調に成長して大空にはばたく日を楽しみにしています。

ところで、朝霞市でも誕生の出来事がありました。それは、朝霞第五小学校の改築工事が三年七か月の工期を経て全面的に完了したことです。新校舎棟や新体育館・プール棟はすでに完成し、使用していましたが、工事の工程により最後となっていた校庭と外溝の工事が4月下旬に終えたことにより、全面的に完成となりました。

私も、工事終了の報告を受け、すぐに視察に行ったところ、今までよりも広くなった校庭の中で、体育の授業を受けている子どもたちの伸び伸びとした姿を見ることができ、大変うれしく思いました。子どもたちにとっては、自分たちの校庭を使えるのは約4年ぶりになる子や入学してから初めての子などがいて、首を長くして完成を待っていたことと思います。

リニューアルされた朝霞第五小学校は、ユニバーサルデザインを取り入れ、落ち着いた学習環境をもった暖かみのある学校を目指したもので、子どもたちが立派に成長することを願って建てたものです。これからは、たくさんの友達と充実した学校生活を送ってほしいと思います。ではまた。

## 朝霞市は 男女平等を進めています

～一緒に考えていこうよ②～

男女の間で考え方や意見が違ふとき、そこにはそれぞれの「言い分」があることも。お互いが相手の目線で考えることができたらよりよい関係が築けるのでは…そんな思いをこめて、このコラムではさまざまなライフステージでの男女の言い分を、男女平等推進事業企画・運営協力員が身近にいる男女にインタビューして紹介します。

今回のテーマは、「結婚観からみる**独身女子**の言い分」です。

周りにいる仕事を持つひとり暮らしの独身女子たちに結婚観について聞いてみました。前回取り上げた独身男子同様、年代は20代後半～30代後半です。

現在、独身でいる理由を聞くと、3つのパターンに分けることができました。

- ①結婚を望んでいるが、出会いがない。
- ②出会いはあるが、自分側の事情で結婚するには至っていない。
- ③少なくとも今は結婚したいとは思っていない。

さらにそれぞれの理由をたずねると、

- ①「職場の環境（女性のみ）」「仕事が忙しすぎる。」
- ②「彼とは今の関係で満足している。」「1人が楽しくて、気づいたら独身は自分だけだった。」
- ③「自分の人生が楽しく、今は結婚に興味がない。」「結婚しなくても恋人がいれば十分。」「恋愛に執着が薄いからかも。本当は必要としていない。」 などなど。

話を聞いてみて共通しているのは、結婚にそこまで強くこだわっていないということと、仕事を前向きに楽しんでいて自分磨きに勉強に趣味にと忙しいこと。また、女性の幸せは結婚だけではないという社会の価値観の多様化や両親からうるさく言われない環境も。

そして、結婚相手に望むものは「やさしくて一緒に生活して楽しい。」「気持ちと経済力に余裕がある。」「好きなことをやらせてくれる。」「自分磨きを続けている。」など。

「自分らしく生きたい」との思いを第一に考えると、結婚はどうしても遅くなる傾向にあるようです。忙しすぎる女子も男子も、ちょっとひと休みしてスロウダウンすると、自然な出会いに恵まれるかもしれませんね！

(今回のテーマは

「結婚観からみる**夫**の言い分」です。)

\*このコラムは、「朝霞市男女平等推進事業企画・運営協力員」との協働により掲載しています。

☎/人権庶務課 ☎2255 ☎463-2697

### ひとの推移

人口	13万1,616人 (+413人)	世帯数	5万9,882世帯
男	6万7,130人 (+107人)		(+434世帯)
女	6万4,486人 (+306人)	平成24年5月1日現在	( )内は前月比